

業界初！ 災害対応型 太陽光発電システム



産業用太陽光発電システムでは、民生用のシステムに比べ大電力になる場合が多く、その工程の中で「配線箱」や「集電盤」といった装置が多く使われます。

システム構成機器

- 太陽電池アレイ
- 集電箱
- 集電盤
- パワーコンディショナ装置
- 系統連系キュービクル
- 分電盤

接続箱
本装置は、100Vと200Vに別れて接続して一定量の発電電力を1本のケーブルで送ることで、配線が簡便で施工が容易です。また、ケーブルの断線や接続不良による発電量の低下を防ぐことができます。

集電盤
システムにより発電機が複数設置される場合、パワーコンディショナ装置から出力される電力をまとめて配線し、系統連系キュービクルへ送ります。

パワーコンディショナ収納盤
本装置は、発電機から出力される電力を一定量の電力をまとめて配線し、系統連系キュービクルへ送ります。また、ケーブルの断線や接続不良による発電量の低下を防ぐことができます。

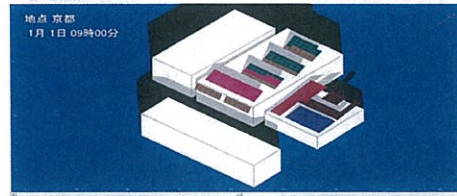
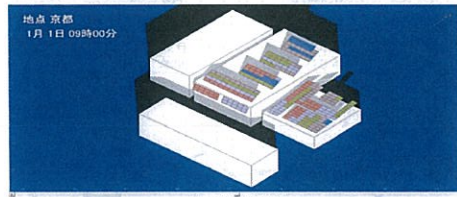
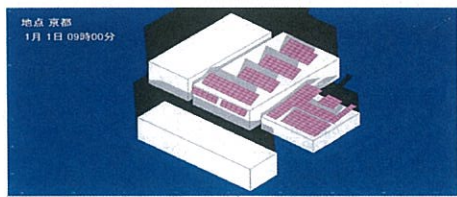
系統連系キュービクル
本装置は、系統連系キュービクルと系統連系キュービクルとの間で電力を送るための装置です。

- 発電機と系統連系キュービクルとの間に、系統連系キュービクルを設置することで、系統連系キュービクルの容量を確保することができます。
- 発電機と系統連系キュービクルとの間に、系統連系キュービクルを設置することで、系統連系キュービクルの容量を確保することができます。

交換器型（トランスフリー）
本装置は、系統連系キュービクルと系統連系キュービクルとの間で電力を送るための装置です。また、系統連系キュービクルの容量を確保することができます。

太陽光発電監視・計測システム
本装置は、系統連系キュービクルと系統連系キュービクルとの間で電力を送るための装置です。また、系統連系キュービクルの容量を確保することができます。

年間発電量シミュレーション：業界最速！



① グラフ

② 設置データ

*地点 福島 (福島県)
福島県福島市

*設置条件
設備容量 600kW
傾斜角 20°
方位角 0°

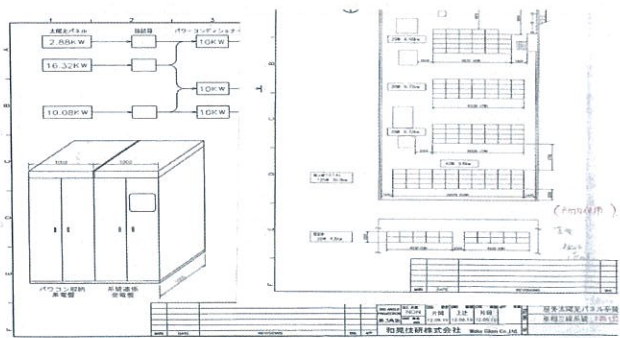
*システム情報
設備容量 2台300kW×10台
系統連系キュービクル UHC-3000CPA-6120

③ 月別データ

月別	発電量(kWh)	発電量(kWh)	発電量(kWh)	発電量(kWh)	発電量(kWh)	発電量(kWh)
1月	11960.07	92.00	0.00	844327	844327	320
2月	19322.85	82.00	0.00	878761	878761	320
3月	18330.95	107.20	0.00	811899	811899	320
4月	15588.88	109.83	0.00	828733	828733	320
5月	20872.82	135.96	0.00	876450	876450	320
6月	17395.53	96.20	0.00	726412	726412	320
7月	17396.48	96.48	0.00	714272	714272	320
8月	17396.55	96.48	0.00	726412	726412	320
9月	14022.55	77.90	0.00	588947	588947	320
10月	14721.28	78.83	0.00	596208	596208	320
11月	11957.28	66.83	0.00	502326	502326	320
12月	11959.64	84.83	0.00	491053	491053	320
合計	20872.82	115.08	0.00	876450	876450	320
年間総計	13128.32	88.82	0.00	584931	584931	320
総発電量	13128.32	1361.87	0.00	8617723	8617723	320

④ シミュレーション結果

- 年間発電量 191137 kWh
- 年間発電量単価 0 kWh
- 年間発電量単価(円) 8,027,777円
- コスト回収 64446 (L)
- コスト回収期間 6.6235 (年)



ご予算に合わせて **総合ソリューション！**
システム一括、または単品でも対応！